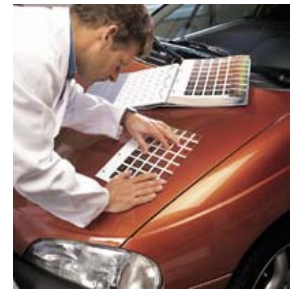


Sikkens Autocryl PLUS 原色特性一覧表

カラーグループ	原色番号	原色名	特性
	A065	バインダー	ボカシ塗装や2コート仕上げに使用
	444	マッティングペースト	つや消し剤、最大125%
	A110	ホワイト	標準の白
	A140	ディーブラック	深味のある黒
	A160	ミキシングブラック	青味のある調色用の黒
赤	A220	レッドトランスベアレント	やや紫味のある赤で透明
	A235	オレンジレッドトランスベアレント	オレンジ味の強い赤
	A237	オキサイトレッド	濁ったブラウン(赤錆色)
	A273	ブリリアントレッド	冴えた赤
	A275	バイオレットレッド	透明な赤紫
	A277	ブライトレッドトランスベアレント	A275より赤紫が強い
	A345	レッドオレンジ	赤色味のあるオレンジ
黄	A432	ライトオキサイトイエロー	濁った黄色
	A438	レッドイエロー	黄色味の強いオレンジ
	A450	イエローオキサイド	グリーン味のある黄色
	A454	イエロー	A450よりグリーン味が強く明るい
緑	A546	グリーントランスベアレント	黄色味のあるグリーン
	A565	ダークグリーントランスベアレント	青味のあるグリーン
青	A653	ブルートランスベアレント	正面のグリーン味はあるがスカシの赤味が強い青
	A675	ブライトブルートランスベアレント	赤味のある青
紫	A767	バイオレットトランスベアレント	透明な青紫

どのようにして色差を判断するのか？

- * 新車と補修色を比較する正しい方法は補修と同じ方法でスプレーアウトパネルを塗装してください。クリアーコートするのであれば同様にスプレーアウトパネルもクリアーコートしてください。
- * 自然光か、人工太陽灯の下で試験板の乾燥後、チェックしてください。
- * 補修する隣接部分をよく磨いて、スプレーアウトパネルをチェックしてください。
- * もし、補修部分が複数ある場合、スプレーアウトパネルで全ての部分をチェックしてください。



スプレーテクニックによる塗色への影響

- * 微妙な色差や仕上りは、特にメタリック色やパール色の場合、スプレーテクニックや塗装方法を駆使する事により処理できます。
- * 多様なボカシテクニック。
- * トリムやモール等で隠れる部分まで塗装することで目立たなくする。
- * プレスライン等でマスキングによる見切り。



メタリック色やパール色は一般的に次の要因によって色が違ってきます。

要因	より明るくなる	より暗くなる
シンナーの量	多い	少ない
使用シンナー	速い	遅い
スプレー圧力	高い	低い
ブースの温度	高温	低温
エアークャップ	穴が多い	穴が少ない
ノズル	小さい	大きい
塗出量	少ない	多い
ガン距離	遠い	近い
塗装の速さ	速い	遅い
膜厚	薄い	厚い